

令和3年 9月

湯梨浜町議会定例会

令和3年度

一般会計補正予算（第5号）参考資料
（歳出予算 事業概要書）

東伯郡湯梨浜町

歳出予算事業概要書

款	01	議会費	項	01	議会費	目	01	議会費
事業	大	0011	議会臨時管理費	(簡略番号：000073)				
	中							
	小							
事業期間	令 3. 9. 24～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	議会費				

所属		0101011200-0000		議会事務局	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	32,295		32,295		32,295
財源内訳	国庫支出金	32,221		32,221	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	74		74	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
タブレット、ペーパーレスシステムの導入・議場マイクシステム設備更新

【補正の必要性】

- 新型コロナウイルス予防対策として、通信を利用した議会運営を推進する必要がある。タブレットを使用したペーパーレスの会議システムを導入し、大災害やコロナまん延時においても自宅等から会議や委員会に参加できる環境を整える。
- 現状の議場マイクシステムでは、複数人でマイクを共用しており飛沫感染の恐れがあるため、デジタルシステムに更新し席ごとに専用のマイクを設置する必要がある。将来的にはデジタル機器等を接続させてインターネットで生中継放送等も可能とする。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 未来を創造する先駆的な町づくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

- 議会にタブレットを使用したペーパーレス会議システムを導入
- タブレット37台（議会関係14台 執行部21台 予備2台）7,936千円、Wifi、電源工事 2,576千円 ペーパーレスシステム利用料 426千円
- 議場のマイク音響設備をデジタル機器に変更し、席ごとにマイクを設置。

議場マイクシステム更新 21,284千円

- 一般質問用カウントダウンタイマー 1台 73千円

【事業効果】

- 通信による会議の開催が可能となり、コロナまん延時、災害時において、通信環境があれば遠隔地からも会議の参加が可能となる。
- 音響設備をデジタルに更新することにより、各席にマイク設備の設置が可能となり、マイク共用による飛沫感染の予防と、ケーブルテレビ放送等の音質の向上が図られる。

6. 財源の説明

内訳

国庫支出金	32,221千円
一般会計	74千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	8,009	8,009
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	21,284	21,284	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	426	426	予備費		
14 工事請負費	2,576	2,576			
15 原材料費			合計	32,295	32,295

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	32,221

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	32,221	補助率	100.0%
		補助金額	32,221

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費		
事業	大	0012	跡地利用検討事業	(簡略番号：001106)						
	中									
	小									
	細									
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31			新規・継続		継続		臨・経		臨時
経費区分	未設定			事業の種類	未設定					
補助単独区分				目的区分	総-総-その他					

所属		0101010800-0000		企画課			
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
		369	1,625	1,994		1,994	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	369	1,625	1,994			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 中学校等跡地施設の利用用途を決定するため、民間提案募集や企業誘致活動等を行う。
【補正の必要性】
 旧東郷中学校用地の一体的な有効利用を図るため。
【補正の内容】
 旧東郷中学校用地内の私有地の取得に係る手続きが不調の場合に、法的な手続きへ移行して取得を行うための弁護士費用を追加するもの。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 未来を創造する先駆的なまちづくり（公共施設の跡地利用）にぎわいと活力あるまちづくり（誘致体制の整備）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 ◇中学校跡地活用のため、民間提案募集を実施し、提案の採択には、有識者等で構成する「公共用地有効利用審査委員会」を設置して審査を行う。
 ◇旧東郷中学校エリアの跡地の有効利用にあたり、分筆登記など必要な手続きを行う。
 ◇東京圏を中心とした企業誘致活動を実施する。
【事業の効果】
 有効性の高い利活用方法を決定し、町全体の活性化に寄与する。

6. 財源の説明
【一般財源】 369千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	369	369	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	369	369
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事業	大	0127	ジュニアグラウンド・ゴルフ発祥地大会補助金	(簡略番号：001338)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総-総-その他			

所属		0101010800-0000		企画課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△2,660	3,067	407	2,726	△2,319
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	△1,800	2,200	400	
	その他	△800	800		
	一般財源	△60	67	7	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町及び公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会の主催で全国の小学生からの参加者を募り、グラウンド・ゴルフ発祥の地である湯梨浜町で大会を開催し、ジュニアスポーツ人口の拡大と青少年の健全育成を図る。
【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8月7日、8日に開催を予定していた第16回ジュニアグラウンド・ゴルフ発祥地大会及びオプションイベントを中止（7月6日決定）したことからの、実行委員会に対する補助金から一部執行済み費用（ポスター・チラシ印刷費など）を差し引いた額が不用となったため。
【補正の内容】
 ジュニアグラウンド・ゴルフ発祥地実行委員会補助金 △ 2,660千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり（生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進）

5. 本年度の計画効果

6. 財源の説明
【繰入金】 ジュニアグラウンド・ゴルフ発祥地大会基金繰入金 △800千円
【地方債】 過疎対策事業債（ジュニアグラウンド・ゴルフ発祥地大会） △1,800千円
【一般財源】 △60千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△2,660	△2,660
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△2,660	△2,660

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18021401001	ジュニアグラウンド・ゴルフ発	△800
地方債	21010103004	過疎対策事業債（ジュニアグラ	△1,800

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 012700000事業 ジュニアグラウンド・ゴルフ発祥地大会補助金

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 CATV費
事業	大 0221 ゆりはまネット臨時経費 (簡略番号：001999)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010800-0000		企画課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2,158	59,698	61,856	5,610	56,246
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	1,800	9,100	10,900	
	その他	198	2,600	2,798	
	一般財源	160	47,998	48,158	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

①宅地造成に伴うカブラクロージャ増設工事
 ②藤津2地区急傾斜崩壊対策工事に伴う支障移転工事

【補正の必要性】

①新たな宅地造成地（田後）に係る新築住宅への光ケーブル整備にあたり、光ケーブル接続分岐点（カブラクロージャ）の不足が想定されることからカブラクロージャの増設を行う必要がある。
 ②県施工の急傾斜崩壊対策工事に於いて支障となる本町の自営柱（1本）を移転する必要がある。

【補正の内容】

①宅地造成に伴うカブラクロージャ増設工事 1,960千円
 ②藤津2地区急傾斜崩壊対策工事に伴う支障移転工事 198千円

2. 根拠法令
 湯梨浜町光ファイバーネットワーク施設の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
 【第4次総合計画】 未来を創造する先駆的なまちづくり（情報通信環境の整備）

5. 本年度の計画効果
 【本年度の計画】

①T V等の新規加入者に対応するためのクロージャ増設工事を行う。
 ②藤津2地区急傾斜崩壊対策工事により支障となる物件を移設する。

【事業の効果】

- ・町内の超高速光ファイバー網の安定した維持及びサービスを行うことができる。

6. 財源の説明
 【諸収入】CATV支障移転補償金 198千円
 【起債】地域活性化事業債(CATV幹線増設事業) 1,800千円
 【一般財源】160千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	2,158	2,158			
15 原材料費			合計	2,158	2,158

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302488	CATV線支障移転補償金	198
地方債	21010101001	地域活性化事業債(CATV幹線増)	1,800

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 11目 022100000事業 ゆりはまネット臨時経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 諸費
事業	大	0046	国庫支出金返還金 (総合福祉課)	(簡略番号：031353)	
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 3.9.24～令 4.3.31		新規・継続	新規	臨・経
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定	
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	事業費	37,449		37,449		37,449
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
一般財源	37,449			37,449		

所属 0101014100-0000 総合福祉課

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	37,449	37,449
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	37,449	37,449

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部	章	実施計画計上額

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】 【補正の必要性】
 令和2年度国庫負担金・補助金について実績により返還金を計上するもの
【補正の内容】
 ①児童扶養手当給付費国庫負担金返還金(国庫負担割合1/3) 返還額 629,290円
 ②児童入所施設措置費等国庫負担金返還金(国庫負担割合1/2) 返還額 252,093円
 ③障害者自立支援給付費国庫負担金返納金(国庫負担割合1/2) 返還額 11,452,029円
 ④生活保護費国庫負担金返還金(国庫負担割合3/4) 返還額 16,608,511円
 ⑤生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金返還金(国庫負担割合3/4) 返還額 975,837円
 ⑥生活困窮者就労準備支援事業費等補助金返還金(国庫補助割合 就労準備支援事業2/3、生活保護適正化事業7/8) 返還額 119,000円
 ⑦母子家庭等対策総合支援事業国庫補助金返納金(国庫負担割合3/4)
 ・母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金事業 返還額 1,941,000円
 ⑧母子家庭等対策総合支援事業国庫補助金返納金(国庫負担割合10/10)
 ・ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費分 返還額 4,210,000円
 ・ひとり親世帯臨時特別給付金給付事務費分 返還額 617,000円
 ⑨地域生活支援事業費等国庫負担金返納金(国庫負担割合1/2) 返還額 350,000円
 ⑩障害者医療費国庫負担金返納金(国庫負担割合1/2) 返還額 293,423円

2. 根拠法令
 障害者総合支援法・児童扶養手当法・児童福祉法・母子寡婦福祉法・生活保護法・生活困窮者自立支援法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果

6. 財源の説明
【一般財源】 37,449千円

令和3年度 001 一般会計
現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	15	諸費	所属	0101014100-0000	総合福祉課	
事業	大	0053	県支出金返還金 (総合福祉課)	(簡略番号：024325)								
	中											
	小											
事業期間	令 3.9.24～令 4.3.31			新規・継続	新規	臨・経	臨時					
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定							
補助単独区分			目的区分	総-総-その他								

区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	7,295		7,295		7,295
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	7,295		7,295		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】 【補正の必要性】
令和2年度県負担金・補助金について実績により返還金を計上するもの
【補正の内容】

①鳥取県地域生活支援事業費補助金返還金 (県補助割合1/4)	返還額	696,000円
②鳥取県障害者自立支援給付費負担金返還金 (県負担割合1/4)	返還額	5,726,015円
③鳥取県助産施設・母子生活支援施設入所措置費負担金返還金 (県負担割合1/4)	返還額	126,047円
④鳥取県障害者医療費負担金返還金 (県負担割合1/4)	返還額	98,962円
⑤鳥取県重度訪問介護等の利用促進に係る市町村支援事業補助金返還金 (県補助割合1/4)	返還額	647,000円

2. 根拠法令
児童福祉法、障害者総合支援法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果

6. 財源の説明
【一般財源】 7,295千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	7,295	7,295
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	7,295	7,295

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称		
補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 15目 005300000事業 県支出金返還金 (総合福祉課)

令和 3年度 001 一般会計
現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 諸費
事業	大 0293 中学校事案対応委任費用 (簡略番号：041290)	中		細	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定	補助単独区分	
補助単独区分		目的区分	総-その他		

区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	278		278		278
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	278		278		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	278	278	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	278	278

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

【事業概要】
1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
町立中学校で発生したいじめ事案について、個人情報保護条例に基づく自己情報一部開示決定に係る審査請求に対応するため、弁護士と委託契約を行ったもの。（着手金は令和2年度に支出済。）
【補正の必要性】
上記の委託契約が完了したことにより、報酬及び実費の支払いを行うための予算を計上する。
【補正の内容】
・弁護士報酬：275,000円
・実費（意見書作成料、郵券料、コピー代）：2,261円
2. 根拠法令
湯梨浜町個人情報保護条例
行政不服審査法
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとつづくり
5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
個人情報保護条例に係る自己情報一部開示決定に係る審査請求事案に関して、弁護士との委託契約が完了したことにより、弁護士への報酬及び実費を支払う。
【事業の効果】
審査請求に係る各種対応について、法的見地からの助言をいただきながらの対応が可能となり、適正な事務執行ができる。
6. 財源の説明
【一般財源】278千円

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	16	地方創生推進交付金事業	
事業	大	0001	生涯活躍のまち推進事業（地方創生推進）（簡略番号：036281）						
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	総-総-その他					

所属	0101010900-0000		みらい創造室		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△2,199	10,845	8,646	238	8,409
財源内訳	国庫支出金	△975	5,158	4,183	
	県支出金				
	地方債	△200	200		
	その他				
	一般財源	△1,024	5,487	4,463	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 都市圏等からの移住者と地域住民が充実、安心して暮らせる湯梨浜町版生涯活躍のまちの実現に向けて、地域事業者と連携して事業推進を図る。自然豊かでレクリエーション環境や福祉サービスが充実した暮らしよい町をPRし、空き家活用や相談会などで移住者増を図るとともに関係人口の構築を進め、官民連携による持続的なまちづくりを推進する。

【補正の必要性】
 関係人口構築のため予定していたとまりサマースクールを感染症拡大防止のため中止とし、オンラインツアーを代替事業として実施する。合わせてインターネット広告事業において現地取材を追加実施し、豊かな自然やレクリエーション環境、住民活動等をわかりやすく伝え、本町への関心を高める情報発信を強化する。

【補正の内容】
 サマースクール中止： 宿泊費助成▲250千円・委託料▲3,082千円
 代替事業： 広告取材追加110千円・オンラインツアー1,023千円 計▲2,199千円

2. 根拠法令
 地域再生法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【地方創生総合戦略】 基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち（地域福祉の推進）
 基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち（移住定住の推進）

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】
 「湯梨浜町版生涯活躍のまち」の実現に向けて、都市圏等へのPRによる移住促進並びに関係人口の構築を積極的に進める。

【補正の効果】
 計画における関係人口構築について、感染症拡大防止のため現地イベントをオンラインツアーに切り替えて実施するなど状況に応じた積極的な事業展開を図る。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 地方創生推進交付金 △975千円
【地方債】 過疎対策事業債 △200千円
【一般財源】 △1,024千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△250	△250	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	110	110	26 公課費		
12 委託料	△2,059	△2,059	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△2,199	△2,199

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101238	地方創生推進交付金	△975
地方債	21010103020	過疎対策事業債（生涯活躍のま	△200

【補助金】

補助金等の名称	地方創生推進交付金		
補助基本額	△1,950	補助率	50.0%
		補助金額	△975

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 16目 000100000事業 生涯活躍のまち推進事業（地方創生推進）

令和 3年度 001 一般会計
現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目	01	戸籍住民基本台帳費
事業	大	0283	マイナンバーカード事務	(簡略番号：041792)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	総一戸籍・住民基本台				

所属	0101010400-0000		町民課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2,250	6,111	8,361	1,005	7,357
財源内訳	国庫支出金	2,249	6,111	8,360	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1		1	

【事業概要】
1. 事業の概要と必要性
【補正の概要】
国のマイナンバーカード交付円滑化計画に沿ってR5.3月末までに全住民に普及させるためR3年度計画の実施経費を計上しているが、カード運用の正確性、迅速性を図るため裏書機を購入する。
【補正の必要性】
事業を推進させるために必要な経費の内、カード普及に伴い異動事項（転入出等）のためカード裏面に手書き記載をしているが、誤字等の原因となることから既存の住基システムと連携してデータを印字出来る本機を導入し、より正確で迅速な運営を図る。
2. 根拠法令
個人番号カード交付事務費補助金交付要綱
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 未来を創造する先駆的なまちづくり（効率的な行政運営の推進）
5. 本年度の計画効果
【補正の計画】
マイナンバーカードの裏書機購入に要する経費（委託料、備品購入費）
【補正の効果】
マイナンバーカードの裏書の正確性と迅速化を図る。
6. 財源の説明
【国庫支出金】 2,249千円
【一般財源】 1千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	3,330	3,330
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	147	147	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	△1,227	△1,227	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,250	2,250

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101244	個人番号カード交付事務費	2,249

【補助金】

補助金等の名称	個人番号カード交付事務費補助金交付要		
補助基本額	2,249	補助率	100.0%
		補助金額	2,249

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 03項 01目 028300000事業 マイナンバーカード事務

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	03 衆議院議員選挙費	
事業	大	0010 衆議院議員選挙実施経費	(簡略番号：003534)			
	中					
	小					
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	総一選一その他		

所属		0101010100-0000		総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	441	13,792	14,233	4,034	10,200
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	342	12,907	13,249	
	地方債				
	その他				
	一般財源	99	885	984	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 衆議院議員総選挙（小選挙区、比例代表）、最高裁判所裁判官国民審査の3つの選挙を行う。（投票所：12箇所、定時登録者数13,932人（6月1日現在）、ポスター掲示場：89箇所、期日前投票日：11日間）
【補正の必要性】
 衆議院任期満了（又は解散）に伴い衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の選挙を適切に執行するため、老朽化した選挙ポスターの掲示板を新調する必要がある。また、投票所における新型コロナウイルス感染症対策を図るため、アクリルパーテーションを追加購入する必要がある。
【補正の内容】
 老朽化している選挙ポスター掲示場の購入（10枚）
 投票所における感染症対策用品のアクリルパーテーションの購入（3セット）

2. 根拠法令
 日本国憲法第54条及び第79条、公職選挙法第31条第3項

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 衆議院任期満了（又は解散）に伴う衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行。 任期満了日 令和3年10月21日
【本年度の効果】
 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の選挙を適切に執行することができる。

6. 財源の説明
 今回の補正の内容
【県支出金】 342千円
【一般財源】 99千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	441	441
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	441	441

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15030105202	衆議院議員選挙費委託金	342

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 04項 03目 001000000事業 衆議院議員選挙実施経費

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	項 06 交通安全対策費	目 01 交通安全対策費	
事業	大	0010 交通安全対策経常経費 (簡略番号：004109)		
	中			
	細			
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定
補助単独区分	目的区分 総-総-その他			

	所属	0101010100-0000 総務課				
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	2,298	5,206	7,504	1,925	5,580
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他		1,285	1,285		
一般財源	2,298	3,921	6,219			

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 交通安全対策協議会の開催、交通安全指導員の出勤、交通安全施設（カーブミラー）の維持管理、中学生へのヘルメット購入補助等を通して、町内の交通安全対策を推進する。</p> <p>【補正の必要性】 交通事故防止と円滑な交通を図るため、老朽化により緊急修繕が必要なカーブミラーを修繕し、新たに設置が必要な危険個所に新設する必要がある。</p> <p>【補正の内容】 カーブミラーの修繕 10基 カーブミラーの新設 3基</p>
2. 根拠法令	<p>湯梨浜町交通安全対策連絡協議会設置規則 湯梨浜町交通安全指導員設置要綱 第7条</p>
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	<p>【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり(交通安全の啓発と推進)</p>
5. 本年度の計画効果	<p>【本年度の計画】 交通安全対策協議会関係団体と協力し、交通安全運動の推進、交通安全指導員の出勤、交通安全施設の適切な維持管理を行う。</p> <p>【本年度の効果】 町民の交通安全意識の高揚と町内の交通事故防止及び円滑な交通が図られる。</p>
6. 財源の説明	<p>【一般財源】 2,298千円</p>

【事業費内訳】					
	節	補正要求	補正査定		
01 報酬				16 公有財産購入費	
02 給料				17 備品購入費	
03 職員手当等				18 負担金、補助及び交付金	
04 共済費				19 扶助費	
05 災害補償費				20 貸付金	
06 恩給及び退職年金				21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費				22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費				23 投資及び出資金	
09 交際費				24 積立金	
10 需用費	1,640		1,640	25 寄附金	
11 役務費				26 公課費	
12 委託料				27 繰出金	
13 使用料及び賃借料				予備費	
14 工事請負費	658		658		
15 原材料費				合 計	
				2,298	2,298

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】					
補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】					
実施 計画	部				実施計画 計上額
	章				
	節				
	細節				

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
事業	大 0152 介護保険特別会計繰出金 (簡略番号：004634)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一老人福祉費		

		所属	0101014200-0000	長寿福祉課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△159	333,273	333,114		333,114
財源内訳	国庫支出金	9,501	9,501		
	県支出金	4,750	4,750		
	地方債				
	その他	10	10		
	一般財源	△159	319,012	318,853	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性 【事業の概要】 介護保険制度を適正かつ安定的に運営するため、一般会計からの繰り出しを行う。 【補正の必要性】 介護保険特別会計の補正に伴い、以下の繰出金を補正するもの。 【補正の内容】 (1) 介護給付費繰出金 : 補正なし (2) 地域支援事業繰出金 : 補正なし ① 介護予防・日常生活支援総合事業繰出金 : 補正なし ② 包括的支援事業・任意事業繰出金 : 補正なし (3) 低所得者保険料軽減繰出金 : 補正なし (4) その他事務費繰出金 : △ 159千円 (職員手当等)	
2. 根拠法令 ・介護保険法	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり(社会保障の充実) 【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】	
5. 本年度の計画効果 町負担分を一般会計から繰り出すことで、介護保険制度の適正かつ安定的な運営を図ることができる。	
6. 財源の説明 【一般財源】 △159千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	△159	△159
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△159	△159

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
事業	大 0213 障がい児通所施設給付事業 (簡略番号：032475)	中		細	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一児一その他		

所属	0101010500-0000	子育て支援課				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	9,819	11,501	21,320		
	県支出金	4,910	5,750	10,660		
	地方債					
	その他					
	一般財源	4,909	5,911	10,820		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】 障がい児に対し、障害児支援利用計画に基づく障がい児通所支援(児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援)の給付を決定し、給付費等の支給を行う。①通所給付費、相談支援給付費は審査、請求事務を全て国保連へ委託。②通所医療費は加入保険ごとに国保連と社保診療報酬支払基金へ委託。
【補正の必要性】 実績見込みに伴う扶助費の増額補正を行うもの。(①今年度就学児の申請が多かった。②令和3年度から新規に事業所が3件開設された。③児童発達支援を利用していた就学児について、利用日数が就学前より増加したこと通所給付費が増加。)
【補正の内容】 扶助費19,638千円

2. 根拠法令
 児童福祉法、児童福祉法施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】「共に支え合う、町民が主役のまちづくり」(福祉施策の推進)
【子ども・子育て支援事業計画】「子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり」
【第2期障がい児福祉計画】「社会で生きる力を高める支援の充実」

5. 本年度の計画効果
【補正の計画】 実績見込みに伴う放課後等デイサービスなど障害福祉サービスを利用される場合に発生する扶助費19,638円の増額補正を行う。(利用者数:当初見込み50人(内新規4人)⇒7月末62人(内新規6人))
【補正の効果】 子どもの発達段階に応じた保護者・児童への支援が切れ目なく提供することができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金(障がい児通所給付費等負担金)】 9,819千円 **【県支出金(障がい児通所給付費等負担金)】** 4,910千円 **【一般財源】** 4,909千円(補助率:国1/2、県1/4、町1/4)

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	19,638	19,638
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	19,638	19,638

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010102413	障がい児通所給付費等負担金	9,819
都道府県支出金	15010203407	障がい児通所給付費等負担金	4,910

【補助金】

補助金等の名称	国県障がい児通所給付費等負担金		
補助基本額	19,638	補助率	75.0%
		補助金額	14,729

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 01目 021300000事業 障がい児通所施設給付事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
		0014			合併処理浄化槽設置事業	(簡略番号：007858)		
事業	大							
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続		臨・経	臨時	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	衛一保一環境衛生費				

		所属			0101010400-0000		町民課	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額		
	事業費	664	10	674	10	664		
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
一般財源	664	10	674					

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【補正の概要】
 町内南谷地内に計画されている多目的スペースに5人槽の合併処理浄化槽の整備に要する費用の一部を助成する。
【補正の必要性】
 下水道未接続地域にある民家や事業所のし尿や生活雑排水を適正に処理し、環境負荷を抑制する。

2. 根拠法令
 湯梨浜町合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】
 安全で住みやすいまちづくり（環境負荷の低減）（自然環境の保全と活用）

5. 本年度の計画効果
【補正の計画】
 町内南谷地内に計画されている多目的スペースに5人槽の合併処理浄化槽を整備する。
 効果：利用予定のサロン、ウォーキング休憩等の利用者の健康増進に寄与する。

6. 財源の説明
【一般財源】 664千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	664	664
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	664	664

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施 計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

歳出予算事業概要書

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事業	大	0233	環境衛生臨時経費	(簡略番号：038895)				
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 3. 9. 24～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	衛一保一環境衛生費				

所属		0101010400-0000		町民課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
事業費	800		800		800	
財源内訳						
国庫支出金						
県支出金						
地方債						
その他						
一般財源	800		800			

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
 - 【補正の概要】
 泊地内にある稲坂墓苑は町道泊中央線等の代替地として整備され、今日に至っている。近年、未曾有の大雨等により墓地周辺の法面部の土砂が墓地内に流出し、良好な維持管理に支障を来している。このことから、法面を構成している土砂等の流入を防ぐ目的から法面工（防砂シート張り等）を施行する。
 - 【補正の必要性】
 墓地施設を整備し、もって良好な衛生環境を整える。
- 根拠法令
 墓地・埋葬等に関する法律
- 用地の状況
- 基本計画との関連
 【第4次湯梨浜町総合計画】
 安全で住みやすいまちづくり（環境負荷の低減）
- 本年度の計画効果
 【補正の計画】
 法面工（防砂シート設置工外） A≒200㎡
 【補正の効果】
 墓地施設の整備により公衆衛生環境の保全につながる。
- 財源の説明
 【一般財源】 800千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	800	800	合計	800	800
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

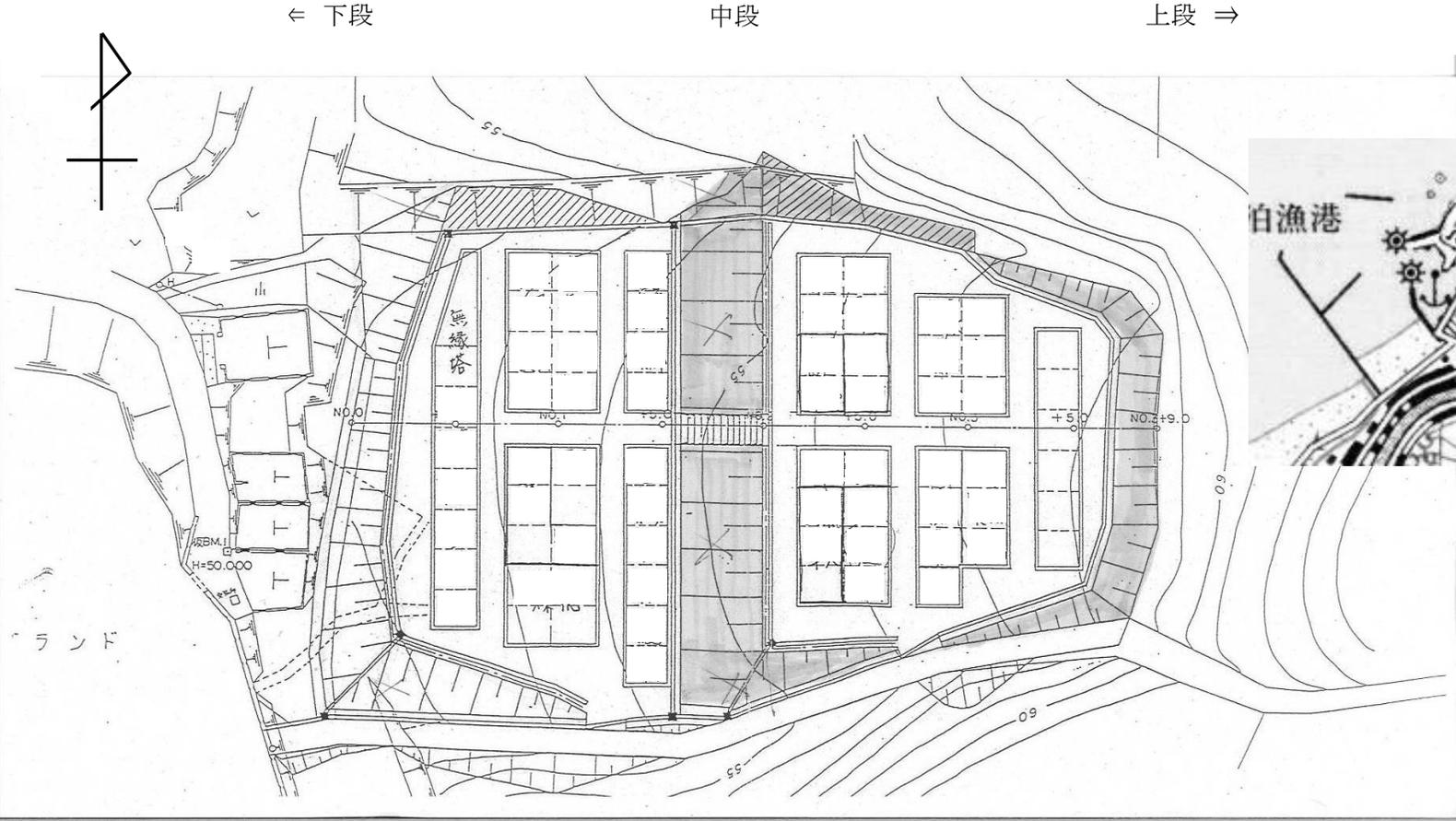
【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

【事業名】 稲坂墓苑法面保護工事 (④-1-3-233)

【事業概要等】

大雨等により墓地周辺の法面部の土砂が墓地内に流れ出し、良好な維持管理に支障を来たしている。このことから、上段から中段にかけての法面(着色部分)に土砂等の流入を防ぐ目的から法面工(防砂シート張り等)を施行する。



【位置図】

施行位置



令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	04	母子保健費	
事業	大	0212 未熟児養育医療給付事業 (簡略番号：032792)					中		
事業	中								
事業	小								
事業	細								
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続		臨・経	経常		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分	補助単独区分	目的区分	衛一保一その他						

所属	0101010500-0000		子育て支援課			
財 源 内 訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	700	571	1,271	208	1,064
	国庫支出金	245	201	446		
	県支出金	122	100	222		
	地方債					
	その他	208	167	375		
一般財源	125	103	228			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
 【事業の概要】未熟児養育医療給付事業の当初見込2名に、1名分追加増額補正するもの。
 【補正の必要性】入院養育に必要な医療給付を行い、保護者支援を行うため必要がある。
 【補正の内容】扶助費700千円を増額補正する。
 (当初)1,001g以上の出生時2名見込み(過去3か年実績に基づき予算計上)⇒(9月補正)1,000g以下出生児の実績により1件追加補正を行う。

2. 根拠法令
 母子保健法、湯梨浜町未熟児養育医療実施要綱、湯梨浜町未熟児養育医療の給付に要する費用の徴収に関する規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
 【第4次湯梨浜町総合計画】「共に支え合う 町民が主役の まちづくり」(保健・医療・健康づくりの充実)

5. 本年度の計画効果
 【補正の計画】申請見込みに伴い扶助費700千円を増額補正する。
 【補正の効果】医療を必要とされる者に、養育に必要な公費負担医療の給付を行うことができる。

6. 財源の説明
 【国庫支出金(未熟児養育医療費等国庫負担金)】245千円 【県支出金(未熟児養育事業負担金)】122千円 【その他(自己負担金:世帯の所得税額により負担あり)】208千円 【一般財源】125千円<補助率:国1/2、県1/4、町1/4>

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	700	700
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	700	700

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010201403	未熟児養育医療費等国庫負担金	245
都道府県支出金	15010301402	未熟児養育事業負担金	122
負担金	12020301001	未熟児養育医療自己負担金	208

【補助金】

補助金等の名称	国庫未熟児養育医療費等負担金		
補助基本額	492	補助率	75.0%
		補助金額	367

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 04目 021200000事業 未熟児養育医療給付事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 5号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大	0131 特産果物生産振興事業	(簡略番号：040722)		
	中				
	小				
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	1,949	1,968	3,917		3,917
	国庫支出金					
	県支出金		713	713		
	地方債					
	その他					
一般財源	1,949	1,255	3,204			

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
 - 【事業の概要】
町特産品である施設園芸品目と梨の生産拡大を目指し、生産者の負担軽減のための施設整備等を支援し、特産地としての維持と生産振興を図る。
 - 【補正の必要性】
対象品目を拡大し、二十世紀梨、ブドウ、イチゴ、メロン、スイカ、ほうれん草、梅としたところ、当初の予算額以上の要望があり、これを増額し、特産農産物の生産基盤を強化する必要がある。
 - 【補正の内容】
(必要額) 3,917千円 - (予算額) 1,968千円 = 1,949千円 (補正予算額)
必要額内訳
 - 二十世紀梨関係 ハウス被覆材張替(補助1/2) 5件 補助金 724,470円
 - ぶどう関係 ハウス被覆材張替(補助1/2)・資材(2/3) 14件 補助金 1,107,910円
 - ほうれん草関係 ハウス被覆材張替(補助1/2) 9件 補助金 1,033,355円
 - いちご関係 ハウス被覆材張替(補助1/2) 6件 補助金 873,000円
 - メロン関係 ハウス被覆材張替(補助1/2) 2件 補助金 177,500円
- 根拠法令
町特産農産物生産振興事業補助金交付要綱
- 用地の状況
- 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
【地方創生総合戦略】基本目標Ⅰ 元気ある元気なまち (農林水産業の振興)
- 本年度の計画効果
【本年度の計画】
特産農産物の生産振興 (国や県の補助事業の対象にならない事業) を図る。
【補正の効果】
特産農産物の生産者の労力軽減による生産設備を支援し、営農継続できる体制を築き、合わせて担い手の育成も図りながら産地の活力強化を図る。
- 財源の説明
【一般財源】 1,949千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,949	1,949
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,949	1,949

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0135 就農条件整備事業 (簡略番号：009297)	中		小	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	352	1,345	1,697		1,697
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	234	894	1,128	
	地方債				
	その他				
一般財源	118	451	569		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 認定新規就農者が、就農から5年以内に行う機械や施設の整備に対して助成を行う。
【補正の必要性】
 認定新規就農者の作業の効率化を図るため採薬機（交配花から花粉を採取する機械）の整備を支援するもの。
【補正の内容】
 採薬機（1台）704千円×1/2（補助率：県1/3・町1/6）=352千円（補助金）増額

2. 根拠法令
 鳥取県就農条件整備事業費補助金実施要領
 鳥取県就農条件整備事業費補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）
【地方創生総合戦略】基本目標Ⅰ 元気ある元気なまち（農林水産業の振興）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 認定新規就農者の作業の効率化を図るため採薬機の整備を支援する。
【補正の効果】
 営農開始時の負担軽減により、担い手としての早期自立と安定した営農が見込まれる。

6. 財源の説明
【県補助金】234千円
【一般財源】118千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	352	352
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	352	352

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401206	就農条件整備事業補助金	234

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県就農条件整備事業補助金		
補助基本額	704	補助率	33.3%
		補助金額	234

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 013500000事業 就農条件整備事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事業	大	0331	スマート農業促進事業		(簡略番号：042304)			
	中							
	小							
事業期間		令 3. 9. 24～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分		経常的経費		事業の種類		未設定		
補助単独区分				目的区分	農一業一その他			

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費		1,426		1,426	1,426
	国庫支出金					
	県支出金		950		950	
	地方債					
	その他					
一般財源		476		476		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 スマート農機の社会実装に向け、機械等の導入経費を支援する。(事業対象者：認定農業者、集落営農組織、任意組織)

【補正の必要性】
 持続可能な農業を実現するためには省力化技術の開発・導入が課題であり、スマート農業技術の現場での普及拡大を図る必要がある。

【補正の内容】
 補助金1,426千円(スマート農機導入支援)を計上する。
 内訳

- ・ロボット草刈り機3セット

事業費2,717,000(税抜き価格)×1/2(補助率：県1/3・町1/6)=1,358,500円(補助金)

- ・生産管理システム[温度計測管理等]

事業費134,900円×1/2(補助率：県1/3・町1/6)=67,450円(補助金)

※機器等の導入にあたり「生産管理システム」を導入して生産管理を行うことが補助要件

2. 根拠法令
 県：スマート農業社会実装促進事業費補助金

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり(魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 ロボット草刈機を整備し、先駆的にスマート農業に取り組む。
【補正の効果】
 省力化を図り持続可能な農業の実現を目指す。

6. 財源の説明
【県補助金】950千円
【一般財源】476千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,426	1,426
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,426	1,426

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401439	スマート農業社会実装推進事業	950

【補助金】

補助金等の名称	スマート農業社会実装促進事業費補助金		
補助基本額	2,852	補助率	33.3%
		補助金額	950

【実施計画】

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 033100000事業 スマート農業促進事業

令和 3年度 001 一般会計
現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
事業	大 0051 土地改良事業 (簡略番号：009681)	中		細	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一 地一 農業農村整備		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	2,063	24,530	26,593	30	26,564
	県支出金	825	10,250	11,075		
	地方債					
	その他	412	7,584	7,996		
	一般財源	826	6,696	7,522		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 農業生産基盤の整備及び補修を行う土地改良事業を実施する。
【補正の必要性】
 安定した農業生産活動の維持、継続を図るうえで農業施設等の整備・補修は必要。
【補正の内容】
 県しっかり守る農林基盤交付金事業
 工事請負費 2箇所 2,062,500円
 ※県補助率40% 町40% 受益者20%
 内訳
 ・長和田水路改修 1,210,000円
 ・国信地区等灌漑施設空気弁等改修 852,500円

2. 根拠法令
 鳥取県しっかり守る農林基盤交付金実施要領

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 地区要望に基づき県補助事業により土地改良事業を実施する。
【補正の効果】
 農業用施設の土地改良事業を実施することで、施設の延命化が図られ、生産活動を支援する意味で有効である。

6. 財源の説明
【県補助金】 825千円 鳥取県しっかり守る農林基盤交付金
【分担金】 412千円
【一般財源】 826千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	2,063	2,063			
15 原材料費			合計	2,063	2,063

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401033	しっかり守る農林基盤交付金 (825
分担金	12010101005	土地改良事業分担金	412

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県しっかり守る農林基盤交付金				
補助基本額	2,063	補助率	40.0%	補助金額	825

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 04目 005100000事業 土地改良事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	農地費
事業	大	0127 農業水路等長寿命化・防災減災事業 (簡略番号：038408)						
	中							
	小							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	継続		臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	農一地一その他				

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	1,000	7,000	8,000		8,000
	国庫支出金					
	県支出金	750	5,250	6,000		
	地方債					
	その他	50	350	400		
	一般財源	200	1,400	1,600		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町内の農業水利施設のきめ細やかな長寿命化、維持管理コスト低減に資する取り組みのため国庫補助事業による農業基盤整備工事を実施し、農業の持続的な発展を図る。
【補正の必要性】
 宇谷地区水田の用水確保の安定的及び省力化を図る。
【補正の内容】
 宇谷地区揚水ポンプ修繕工事
 (必要額) 4,500千円－ (予算額) 3,500千円 = 1,000千円
 補助率 県75% (うち国55%)、町20%、地元負担5%

2. 根拠法令
 鳥取県土地改良事業補助金交付要綱 (農業水路等長寿命化・防災減災事業)

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 宇谷地区揚水ポンプ修繕について、地元要望内容等に変更が生じたため当初計画に追加し実施する。
【補正の効果】
 水利施設を機能回復させることで安定した農業生産活動を支援する。

6. 財源の説明
【県補助金】 750千円
【分担金】 50千円
【一般財源】 200千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	1,000	1,000			
15 原材料費			合 計	1,000	1,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401258	農業水路等長寿命化・防災減災	750
分担金	12010101405	農業水路等長寿命化・防災減災	50

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県土地改良事業費補助金 (農業水路等長寿命化防災減災事業)				
補助基本額	1,000	補助率	75.0%	補助金額	750

【実施計画】

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 04目 012700000事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 5号補正

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0010 観光経常経費 (簡略番号：011209)	中		小	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一観光		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	271	3,943	4,214	1,376	2,839
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金		79	79	
	地方債				
	その他		779	779	
	一般財源	271	3,085	3,356	

【事業概要】					
1. 事業の概要と必要性					
【事業の概要】					
はわい温泉、東郷温泉を中心とした観光資源をPRすることで、観光客を誘致する。さらに観光客の満足度向上を図るため、観光施設の適切な維持管理に努める。					
【補正の必要性】					
観光施設の不具合を修繕し、訪れる人に快適に楽しんでいただくために必要である。					
【補正の内容】					
修繕料 (必要額) 870,920円 - (予算額) 600,000円 = 270,920円 (必要額)					
・今滝給水(トイレ、手洗い)ポンプ改修 248,600円					
・羽衣石駐車場トイレ漏水修繕 25,520円					
・羽衣石本谷トイレ漏水修繕 99,000円					
・漏水修繕(見込み) 100,000円					
・一般修繕(見込み) 70,000円					
・支出済額 327,800円					
2. 根拠法令					
3. 用地の状況					
4. 基本計画との関連					
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)					
5. 本年度の計画効果					
【本年度の計画】					
はわい温泉、東郷温泉を中心とした観光資源をPRすることで、観光客の誘致を図るとともに、観光客の満足度を高めるため、観光施設の適正な維持管理に努める。					
【補正の効果】					
観光施設の修繕により、訪れる人にとって快適な観光施設とすることができる。					
6. 財源の説明					
【一般財源】 271千円					

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費	271	271	25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費				合計	271
						271

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 03目 001000000事業 観光経常経費

歳出予算事業概要書

款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路維持費
事業	大	0010 道路維持事業		(簡略番号：011754)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	継続	臨・経			
経費区分	経常的経費		事業の種類		未設定			
補助単独区分			目的区分	土一道路				

所属	0101012400-0000	建設水道課 (建設)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	4,000	92,688	96,688	11,605	85,084
財源内訳	国庫支出金	1,000	1,000		
	県支出金	380	380		
	地方債		39,200	39,200	
	その他		254	254	
	一般財源	4,000	51,854	55,854	

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
 - 【事業の概要】**
町道を維持修繕し、生活基盤整備を実施するものである。
 - 【補正の必要性】**
・パトロール等により発見された道路の不具合について、町民の安心安全を図るため、当初予算では不足するものについて、必要額を今回補正するもの。
- 根拠法令
道路法 (昭和27年6月10日法律第180号)
(第42条) 道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つように維持し、修繕し、もつて一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない
- 用地の状況
- 基本計画との関連
【第4次総合計画】 安全で住みやすいまちづくり (交通環境の充実)
- 本年度の計画効果
【補正の内容】
・工事請負費 4,000千円 (パトロール等により発見された不具合箇所の修繕)
- 【事業の効果】**
町道の適切な維持管理により、町民に安心安全な町道を提供できる。
- 財源の説明
【一般財源】 4,000千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	4,000	4,000			
15 原材料費			合計	4,000	4,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

令和3年度 001 一般会計
現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位:千円)

款	08	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費	所属	0101010100-0000	総務課
事業	大	0070	消防施設整備事業補助金 (簡略番号:020479)								
	中										
	小										
事業期間	令 3. 4. 1~令 4. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時				
経費区分	未設定			事業の種類	未設定						
補助単独区分				目的区分	消-その他						

区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	800	2,000	2,800	1,838	962
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金		398	398	
	地方債				
	その他				
一般財源	800	1,602	2,402		

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
【事業の概要】
地域の自主防災組織の機能の強化を図り、もって地域防災力の向上を図るため消防施設(消火栓用ホース、ホース格納箱、小型ポンプ、防火水槽など)の整備費用の一部を助成するもの。
消防施設の新設 補助割合 80%
消防施設の更新 50%
大規模修繕等工事 50%
【補正の必要性】
各自主防災組織が管理する消防施設が常に適正に機能するために、緊急修繕が発生した場合にも、対応できる予算を確保しておく必要がある。
【補正の内容】
小型可搬ポンプ等の消防施設の修繕。
- 根拠法令
湯梨浜町消防施設整備事業費補助金交付要綱
- 用地の状況
- 基本計画との関連
【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり(災害に強いまちづくりの推進)
- 本年度の計画効果
【本年度の計画】
各地区及び自主防災組織の管理する消防施設の整備費用の一部を助成することで、地域の自主防災組織の機能の強化と地域防災力の向上を図る。
【本年度の効果】
各自主防災組織の消防施設を適正に維持することで、地域防災力の向上が図られる。
- 財源の説明
【一般財源】800千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	800	800
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	800	800

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

08款 01項 03目 007000000事業 消防施設整備事業補助金

令和 3年度 001 一般会計
現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	01	教育総務費	目	02	事務局費	所属	0101012600-0000	教育総務課
事業	大	0011 事務局臨時経費 (簡略番号：013376)									
	中										
	小										
事業期間	令 3. 4. 1~令 4. 3. 31		新規・継続	継続		臨・経					
経費区分	未設定		事業の種類	未設定							
補助単独区分			目的区分	教－教－教育総務費							

区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	134	468	602		602
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	134	468	602		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	134	134	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	134	134

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
修繕、工事、除雪、封筒増刷費用など臨時的に発生する事業に対する経費

【補正の必要性】
積雪時の通学路（歩道）の除雪を行うことで、生徒が安心して安全に通学できるスペースを確保し、交通安全の推進を図る必要がある。
特に、集落と集落の間の歩道は、地域や保護者などによる除雪が進みにくく、根雪となってなかなか溶けない状態となる。この間、生徒は車道を通して通学しなければならなくなり、ドライバーにとっても大変危険な状態となる。併せて、県に歩道除雪区間の拡充を依頼する。

【補正の内容】
通学路（歩道）の除雪費用を委託料に計上する。

○対象範囲
「湯梨浜中学校」から「燕趙園」「東田後」「上浅津」までの通学路（歩道）

○内容
通学路（歩道）の半分程度をハンドガイド型除雪機3台で除雪する。

○委託料
40,400円/回×3回分×1.1=133,320円（人件費、運搬費、燃料費、保険料、事務費など全て含む）

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとつづくり

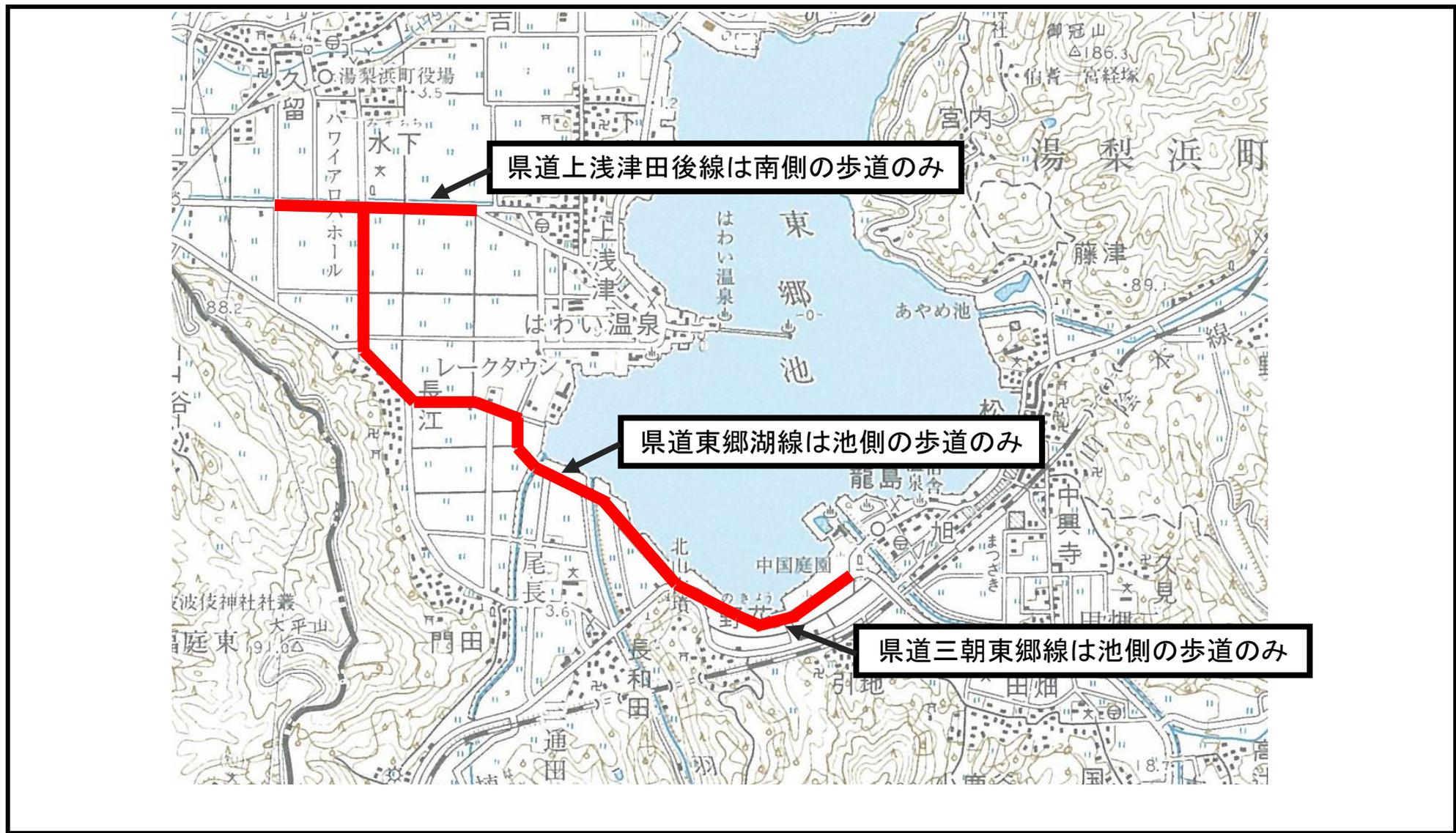
5. 本年度の計画効果
【事業の計画】
委託料：通学路（歩道）の除雪を委託する。
【事業の効果】
積雪時の通学路（歩道）の除雪を行うことで、生徒が安心して安全に通学できる道スペースを確保し、交通安全の推進を図ることができる。

6. 財源の説明
【一般財源】134千円

09款 01項 02目 001100000事業 事務局臨時経費

款	9	教育費
項	01	教育総務費
目	02	事務局費
事業名	0011	事務局臨時経費

通学路(歩道)除雪予定区間



歳出予算事業概要書

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費
事業	大 0009 東郷小学校管理運営臨時経費 中 小 細	(簡略番号：024357)			
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教一小学校費		

所属	0101012600-0000		教育総務課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,404	4,135	5,539	3,608	1,931
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	1,404	4,135	5,539		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

- ◇東郷小学校屋外消火栓ホース購入
屋外消火栓ホースが製造から10年が経過し、設計寿命を超えているため更新する。
- ◇東郷小学校プールろ過機改修工事
プールろ過機から水が漏れているため、来年度のプールに間に合うように改修する。

【補正の必要性】

児童が安心して過ごせる学校環境の提供のため必要である。

【補正の内容】

- ・東郷小学校屋外消火栓ホース購入 216,000円×1.1=237,600円
- ・東郷小学校プールろ過機改修工事 1,060,000円×1.1=1,166,000円

2. 根拠法令
教育基本法、学校教育法、学校保健安全法、湯梨浜町立小中学校管理規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

【補正の内容】

- ・屋外消火栓ホースが製造から10年経過し、設計寿命を超えているため更新する。
- ・プールろ過機から水が漏れているため、来年度のプールに間に合うようにろ過機の改修を行う。

6. 財源の説明
【一般財源】1,404千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	238	238	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	1,166	1,166			
15 原材料費			合計	1,404	1,404

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費
事業	大	0105	羽合小学校管理運営臨時経費	(簡略番号：024522)				
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 3. 4. 1	～	令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一小学校費			

所属	0101012600-0000	教育総務課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	3, 146	25, 802	28, 948	8, 731	20, 218
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債		20, 000	20, 000	
	その他				
	一般財源	3, 146	5, 802	8, 948	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 来年度、羽合小学校に入学を希望している医療的ケアが必要な児童の受入れのための設備改修を行う。
【補正の必要性】
 羽合小学校の現状の教室設備では、医療的ケア児の受け入れに適合する教室がないことから、改修する必要がある。
【補正の内容】
 ・町立羽合小学校教室改修工事 3,146千円
 2. 根拠法令
 学校教育法、学校保健安全法、町立小中学校管理規則
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとつづくり
 5. 本年度の計画効果
【補正の内容】
 平成27年度に増設した教室のうちの1教室に水道設備と間仕切りを整備する。
【事業の効果】
 医療的ケア児の受け入れに必要な設備を有した教室を確保することにより、よりよい教育環境の提供に努める。(受け入れに必要な備品等については、関係機関の協力を得ながら検討中であり、別途予算計上する予定。)
 6. 財源の説明
【一般財源】 3,146千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	3, 146	3, 146	合計	3, 146	3, 146
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 02項 01目 010500000事業 羽合小学校管理運営臨時経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	03 語学指導外国青年招致費
事業	大 0001 外国青年招致事業 (簡略番号：023808)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教一中学校費		

所属	0101012600-0000		教育総務課			
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△2,937	17,215	14,278	3,717	10,562
	国庫支出金	△2,937	8,646	5,709		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源		8,569	8,569		

【事業概要】					
1. 事業の概要と必要性					
<p>【事業の概要】 湯梨浜中に外国語指導助手(ALT)を1名配置。湯梨浜中と泊小を兼務し、両校の外国語授業の充実を図る。また、東郷小にも1名配置。羽合小と東郷小を兼務する。</p> <p>【補正の必要性】 東郷小配置(羽合小兼務)のALTが9月12日で任期を終えて帰国するため、招致延期となっている湯梨浜中に配置(泊小兼務)のALTと併せて、2名のALT新規招致予算を計上している。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、着任が不透明な状況であったため、ALT不在の状況を生まないため、ALT派遣業務実績のある業者とALT2名分の委託料を2号補正で認めていただいたところである。</p> <p>その後、新規招致が再開され、1名の新規招致者の来日日が9月26日と決定したため、1名分の契約を見送ることとした。この契約見送りに係る不用額を減額するものである。もう1名のALTについては来日日が現在も未定の状況であり、現在のALT2名体制を維持するため、1名分の委託は継続する。</p> <p>【補正の内容】 ・外国語指導助手業務委託料 △2,937千円</p>					
2. 根拠法令 湯梨浜町招致外国青年就業規則					
3. 用地の状況					
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとつづくり					
5. 本年度の計画効果 【本年度の計画】 ALTを2名配置し、小・中学校の外国語授業の補助、地域での英会話教室等の国際交流活動を行う。※新型コロナウイルス感染症対策に係る水際措置で新規者の来日が見通せない状況が続いており、現在は(有)English SchoolにALT1名の派遣を業務委託している。 【事業の効果】 直接英語圏の指導助手に接し、自然な英語に触れることで小・中学生の外国語学習の充実を図るとともに、国際社会に生きる国際感覚豊かな児童生徒を育成することができる。					
6. 財源の説明 【国庫支出金】 △2,937千円(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)					

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16 公有財産購入費		
02	給料			17 備品購入費		
03	職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04	共済費			19 扶助費		
05	災害補償費			20 貸付金		
06	恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07	報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08	旅費			23 投資及び出資金		
09	交際費			24 積立金		
10	需用費			25 寄附金		
11	役務費			26 公課費		
12	委託料	△2,937	△2,937	27 繰出金		
13	使用料及び賃借料			予備費		
14	工事請負費					
15	原材料費			合計	△2,937	△2,937
【特定財源の内訳】						
財源	科目コード	科目名称		今回補正額		
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応		△2,937		
【補助金】						
補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金					
補助基本額	△2,937	補助率	100.0%	補助金額	△2,937	
【実施計画】						
実施計画	部				実施計画計上額	
	章					
	節					
	細節					

令和 3年度 001 一般会計
現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事業	大	0256	コミュニティ施設管理臨時経費		(簡略番号：025257)			
	中							
	小							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

所属		0101012600-0000		教育総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,287	6,973	8,260	196	8,065
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債		5,900	5,900	
	その他				
一般財源	1,287	1,073	2,360		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

◇羽合西コミュニティ施設庇改修工事

7月7日の大雨による被害の有無を確認するために施設点検を行ったところ、羽合西コミュニティ施設の庇の一部が落下しているのを発見した。当該施設は、貸付している民間事業者の出入口となっており、事業者の安全確保及び施設の適正維持のために改修を行う。

【補正の必要性】

羽合西コミュニティ施設は賃借契約を締結している民間事業者が常時使用しており、当該事業者の安全確保及び管理施設の適正維持のために改修する必要がある。

【補正の内容】

・羽合西コミュニティ施設庇改修工事 1,287千円

2. 根拠法令

建築基準法、町コミュニティ施設の設置及び管理に関する条例及び同規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとつづくり

5. 本年度の計画効果

【計画】

7月7日の大雨後の施設点検により、羽合西コミュニティ施設の庇の一部が落下したため、庇の改修を行う。

【効果】

民間事業者の安全確保及び管理施設の適正維持を行うことができる。

6. 財源の説明

【一般財源】1,287千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	1,287	1,287			
15 原材料費			合計	1,287	1,287

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 04項 01目 025600000事業 コミュニティ施設管理臨時経費

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事業	大	0260	旧東郷中学校管理運営経常経費	(簡略番号：038792)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

所属	0101012600-0000		教育総務課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	418	1,883	2,301	843	1,459
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	418	1,883	2,301	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
【事業の概要】 旧東郷中学校施設等の維持管理に必要な経費である。	
【補正の必要性】 当初は、今年度9月頃を目途に旧東郷中学校解体工事に着手する予定であったが、工事着手が令和4年3月以降となる見込みのため、東郷体育館を管理するために必要である。	
【補正の内容】 解体工事着手の延期見込みに伴う光熱水費の増額	
2. 根拠法令 地方自治法第244条の2第1項 町コミュニティ施設の設置及び管理に関する条例	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】志をもって 共に学び明日を拓く ひとつづくり	
5. 本年度の計画効果 東郷体育館を適正に維持管理することができる。	
6. 財源の説明 【一般財源】418千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	418	418	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	418	418

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

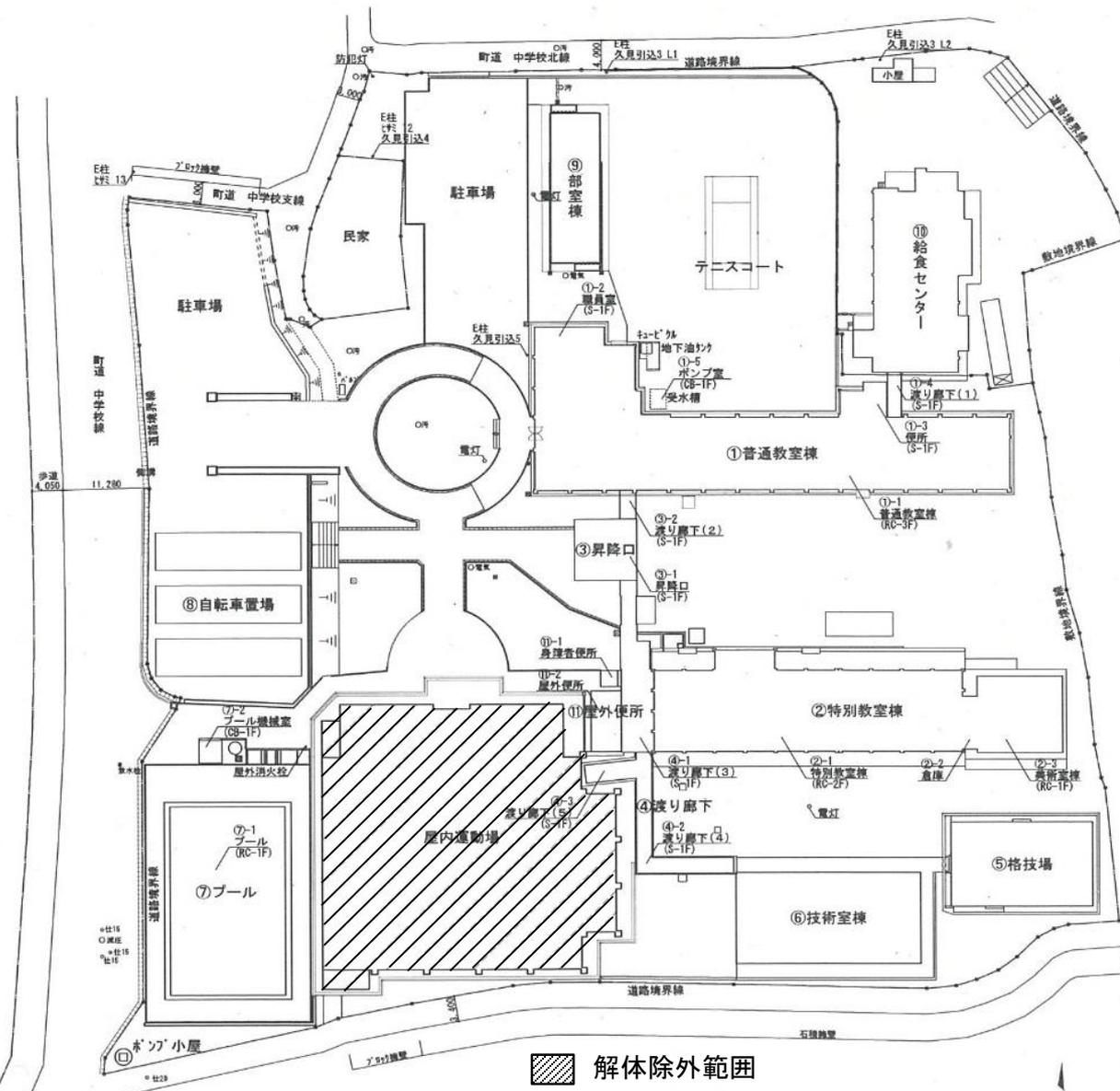
【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 04項 01目 026000000事業 旧東郷中学校管理運営経常経費

【事業名】旧東郷中学校管理運営臨時経費

【事業概要】東郷体育館を除く旧東郷中学校校舎等の解体及び東郷体育館の改修



※概要

3か年継続事業。東郷体育館を除く旧東郷中学校施設等の解体及び東郷体育館の駐車場等の整備工事、同工事監理、残置物の処分及び地盤変動調査を行う。なお、現段階では跡地利用が決定していないが、内容によっては当初設計の修正が必要となるため、その設計費を計上する。

※3か年事業費総額	245,350千円
工事費	230,010千円
残置物処分費	5,478千円
修正設計費	858千円
工事監理費	5,022千円
地盤変動調査費	3,982千円

【令和3年度年割額】100,408千円

教総92,404千円、生人8,004千円

【令和4年度年割額】143,028千円

教総131,022千円、生人12,006千円

【令和5年度年割額】1,914千円

教総1,914千円

※主な施設の構造・解体面積

特別教室棟	RC	919.77㎡
教室棟	RC・S・CB	2,043.59㎡
小体育館	S	204.24㎡
昇降口棟	S	72.42㎡
技術棟	RC	288㎡
部室棟	CB	126.06㎡
渡り廊下棟	S	142.9㎡
プール	RC・CB	760.7㎡
屋外便所	RC・CB	36.84㎡
学校給食センター	S	293.88㎡

※主なスケジュール

令和3年9月下旬頃に跡地利用の方針を決定し、その後、備品販売会、修正設計、残置物処分、住民説明会、地盤変動調査（事前調査）を行う予定。

解体等の着工は3月中下旬頃を予定し、工期は跡地利用の内容にもよるが1年程度を見込む。また、工完了後に地盤変動調査（事後調査）を実施する。

【令和3年9月補正】旧東郷中学校等解体事業費 変更一覧表

変更後

変更前

増減

■工事費

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	0	84,000,000	126,000,000	0
生涯学習・人権推進課	0	8,004,000	12,006,000	0
合計	0	92,004,000	138,006,000	0
教育総務		91.3%	91.3%	
生涯学習・人権推進課		8.7%	8.7%	

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	0	151,658,000	64,996,000	0
生涯学習・人権推進課	0	13,200,000	5,658,000	0
合計	0	164,858,000	70,654,000	0
教育総務		91.9%	91.9%	
生涯学習・人権推進課		8.1%	8.1%	

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	0	△ 67,658,000	61,004,000	0
生涯学習・人権推進課	0	△ 5,196,000	6,348,000	0
合計	0	△ 72,854,000	67,352,000	0

■委託料(起債対象)

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	7,194,000	858,000	5,022,000	0

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	7,194,000	3,516,000	1,507,000	0

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	0	△ 2,658,000	3,515,000	0

※起債対象

年度	R2	R3	R4	R5
内容	当初設計	修正設計+工事+監理	工事+監理	
教育総務	7,194,000	84,858,000	131,022,000	0
生涯学習・人権推進課	0	8,004,000	12,006,000	0

年度	R2	R3	R4	R5
内容	当初設計	工事+監理	工事+監理	
教育総務	7,194,000	155,174,000	66,503,000	0
生涯学習・人権推進課	0	13,200,000	5,658,000	0

年度	R2	R3	R4	R5
内容	当初設計	修正設計+工事	工事+監理	
教育総務	0	△ 70,316,000	64,519,000	0
生涯学習・人権推進課	0	△ 5,196,000	6,348,000	0

※起債対象外

年度	R2	R3	R4	R5
内容		残置物+工損		工損
教育総務	0	7,546,000	0	1,914,000

年度	R2	R3	R4	R5
内容		工損	工損	
教育総務	0	2,068,000	1,914,000	0

年度	R2	R3	R4	R5
内容		残置物+工損	工損	工損
教育総務	0	5,478,000	△ 1,914,000	1,914,000

◆事業費計

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	7,194,000	92,404,000	131,022,000	1,914,000
生涯学習・人権推進課	0	8,004,000	12,006,000	0
合計	7,194,000	100,408,000	143,028,000	1,914,000

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	7,194,000	157,242,000	68,417,000	0
生涯学習・人権推進課	0	13,200,000	5,658,000	0
合計	7,194,000	170,442,000	74,075,000	0

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	0	△ 64,838,000	62,605,000	1,914,000
生涯学習・人権推進課	0	△ 5,196,000	6,348,000	0
合計	0	△ 70,034,000	68,953,000	1,914,000

★起債対象額

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	6,800,000	80,600,000	124,400,000	0
生涯学習・人権推進課	0	7,600,000	11,400,000	0

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	6,800,000	147,400,000	63,100,000	0
生涯学習・人権推進課	0	12,500,000	5,400,000	0

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	0	△ 66,800,000	61,300,000	0
生涯学習・人権推進課	0	△ 4,900,000	6,000,000	0

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	08	風土記館費
事業	大	0111	風土記館臨時経費	(簡略番号：016219)				
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 3. 9. 24～令 4. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一社会教育費			

所属		0101012700-0000	生涯学習・人権推進課(生涯)				
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額		
事業費	603		603		603		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	603		603			

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 R3.8.9に通過した台風9号の大風により、ハワイ風土記館の屋根及び外壁(石張)の一部がはがれ、また、バルコニー天井の一部が落下したため、修繕を行うもの。
【補正の必要性】
 屋根・外壁(石張)・バルコニー天井は放置すると被害が拡大する可能性がある。また、観光客が多く訪れる施設であるため、安全に利用いただくためにも早急な修繕が必要である。
【補正の内容】
 銅板屋根修理工事 89,100円
 外部石張部分修繕工事 70,400円
 バルコニー天井修繕工事 316,580円
 現場管理費・一般管理費 126,720円 (計)602,800円
 2. 根拠法令
 ハワイ風土記館の設置及び管理に関する条例
 ハワイ風土記館の設置及び管理に関する規則
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(文化、伝統、豊かな自然の継承と再発見)
 5. 本年度の計画効果
 ハワイ風土記館を早急に修繕することにより、台風の被害を最小限に抑え、利用客の安全を確保することができる。
 6. 財源の説明
【一般財源】603千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	603	603	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	603	603

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 04項 08目 011100000事業 風土記館臨時経費

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	05	保健体育費	目	02	体育施設費
事業	大	0010	体育施設管理臨時経費 (簡略番号：016650)					
	中							
	小							
事業期間	令 3. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一保一体育施設費等				

所属		0101012700-0000	生涯学習・人権推進課(生涯)			
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△5,196	85,670	80,474	325	80,150
	国庫支出金		1,114	1,114		
	県支出金					
	地方債	△4,900	80,100	75,200		
	その他					
一般財源	△296	4,456	4,160			

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 (全体事業)旧東郷中学校校舎等の解体工事及び東郷体育館の駐車場等の整備、これに係る工事監理、地盤変動調査を3カ年の継続事業として行う。
 (事業費総額)245,350千円
 令和3年度年割額100,408千円(校舎等 92,404千円 体育館等 8,004千円)
 令和4年度年割額143,028千円(校舎等131,022千円 体育館等12,006千円)
 令和5年度年割額 1,914千円(校舎等 1,914千円)
 校舎等の解体工事及び体育館駐車場等整備工事230,010千円◇残置物処分費5,478千円
 修正設計費858千円◇工事監理委託業務5,022千円◇地盤変動調査業務3,982千円
 (体育館等)プール・屋外トイレ棟解体、屋内運動場・周辺外構改修の工事費相当分を
 令和3年度と令和4年度の2カ年の継続事業として行う。
【補正の必要性】
 残置物の処分方法や跡地利用の方針、埋設杭の取扱いなどにより、当初設計の修正が必要となる。それに伴い、着手時期のずれ込みや工事費の変更が生じるため、令和3年度と令和4年度の2カ年の年割額の見直しを行う。
【補正の内容】
 プール・屋外トイレ棟解体、屋内運動場・周辺外構改修の工事費相当分の年割額の見直し

2. 根拠法令
 地方自治法第244条の2第1項、町社会体育施設の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】全体事業として残置物の処分、修正設計業務、解体工事及び工事監理、地盤変動調査(事前調査)を行う。なお、解体工事は令和4年3月からを予定する。
【事業の効果】旧東郷中学校跡地及び体育館を有効に活用することができる。

6. 財源の説明
【地方債】△4,900千円(合併特例事業債)
【一般財源】△ 296千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△5,196	△5,196			
15 原材料費			合計	△5,196	△5,196

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010703007	合併特例事業債(東郷中学校解	△4,900

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 05項 02目 001000000事業 体育施設管理臨時経費

令和 3年度 001 一般会計
現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	10	公債費	項	01	公債費	目	01	元金
事業	大	0190	長期債繰上償還元金					(簡略番号：017111)
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	公債費				

		所属	0101011100-0000	総務課（財務管財）		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	174,251	77,494	251,745		251,745
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	174,251	77,494	251,745		

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
 - 【事業の概要】
普通交付税減額分の補てん措置である臨時財政対策債について、借り入れから10年以上経過した財融資金等を繰上償還する。
 - 【補正の必要性】
今後、情報基盤整備事業など大型事業の起債償還により公債費の上昇が懸念されることから、公債費負担を軽減することで財政の硬直化を防ぎ、効果的な投資を行える財政状況の保持を図るため。
 - 【補正の内容】
当初予算に加え、地方公共団体金融機構より借り入れているH23年度臨時財政対策債の繰上償還額を追加計上する。
・平成23年度臨時財政対策債（機構）：174,250,943円（R4.3月繰上償還）
- 根拠法令
- 用地の状況
- 基本計画との関連
 - 【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり（健全な財政運営の推進）
- 本年度の計画効果
 - 【本年度の計画】
平成23年度臨時財政対策債の財政融資資金（77,493,567円）及び地方公共団体金融機構資金（174,250,943円）を繰上償還する。
 - 【事業の効果】
臨時財政対策債は発行可能額に対して、その元利償還金満額を普通交付税で財政措置される。このため、繰上償還した場合、残りの未償還利子分を軽減することができる。さらに、後年度、公債費を減少させ、実質公債費比率を低下させることができる。
- 財源の説明
 - 【一般財源】 174,251千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	174,251	174,251
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	174,251	174,251

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

10款 01項 01目 019000000事業 長期債繰上償還元金

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	道路橋りょう災害復旧費
事業	大	0110	道路橋りょう等災害復旧事業	(簡略番号：017091)				
	中							
	細							
事業期間	令 3. 7. 30～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	災一公一道路				

所屬	0101012400-0000	建設水道課 (建設)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	228,800	58,821	287,621	265	287,357
財源内訳	国庫支出金	151,008	12,800	163,808	
	県支出金				
	地方債	77,700	46,000	123,700	
	その他				
一般財源	92	21	113		

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業概要】 令和3年7月の梅雨前線豪雨により、町が管理する公共土木施設（町道）が被災したため、復旧工事を行うものである。</p> <p>道路災害 町道泊中央線ほか 8箇所</p> <p>【事業の必要性】 町が管理する公共土木施設（町道）について、町民の生活環境を再構築するため対応が必要である。</p>
2. 根拠法令	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	<p>【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり(交通環境の充実)</p>
5. 本年度の計画効果	<p>【事業内容】 公共土木施設（町道）災害復旧工事（本復旧） 工事請負費228,800千円 泊中央線 法枠工ほか182,500千円、埴見線1 護岸工27,000千円、埴見線2 護岸工 2,500千円、本谷景宗寺線 護岸工14,400千円、佐美線 擁壁工2,000千円ほか</p> <p>【事業効果】 地域住民及び観光客等の交通手段が確保され、安心・安全な生活環境が再構築できる。</p>
6. 財源の説明	<p>【国庫補助金】 道路橋りょう災害復旧事業費補助金 151,008千円 【町債】 災害復旧債(100%) 77,700千円 【一般財源】 92千円</p>

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	228,800	228,800			
15 原材料費			合計	228,800	228,800

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020602001	道路橋りょう災害復旧事業費補	151,008
地方債	21010902001	道路橋りょう災害復旧債	77,700

【補助金】			
補助金等の名称	公共土木施設災害復旧費国庫補助金		
補助基本額	226,400	補助率	66.7%
		補助金額	151,008

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

11款 02項 01目 011000000事業 道路橋りょう等災害復旧事業

工事請負費(本復旧)						
路線名	地名	内容	金額	単独	補助	査定
筒地原線	石脇	植生工C=50千円	50	50		なし
筒地原線	筒地	植生工C=50千円	50	50		なし
泊中央線	泊	法枠工(1500m ²)C=120,000千円、 アンカー工C=50,000千円、 排水工C=12,500千円	182,500		182,500	4次査定(11/9~12)
佐美線	佐美	擁壁工C=1,750千円、植生工C=250千円	2,000	2,000		なし
埴見線	埴見1	護岸工C=20,000千円、仮設工C=7,000千円	27,000		27,000	3次査定(10/26~29)
埴見線	埴見2	護岸工C=1,600千円、仮設工C=900千円	2,500		2,500	2次査定(10/12~15)
本谷景宗寺線	羽衣石	護岸工C=10,000千円、仮設工C=4,400千円	14,400		14,400	2次査定(10/12~15)
宮内線	藤津	切土工C=250千円、植生工C=50千円	300	300		なし
			228,800	2,400	226,400	

○補助災害

- ・各査定までに測量設計委託を完了予定。
- ・査定後、実施用へ単価更正等を行い工事発注する。

○単独災害

- ・測量設計委託または直営測量設計により、工事内容を決定(査定なし)。
- ・工事内容決定後、速やかに工事発注する。

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	11	災害復旧費	項	03	その他公共施設等災害復旧費	目	01	庁舎施設等災害復旧費
事業	大	0019	財産区有地災害復旧事業	(簡略番号：042629)				
	中							
	細							
事業期間	令 3. 7. 30～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	災一そ一その他				

所属		0101010800-0000		企画課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	4,180	1,261	5,441		5,441
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	4,180	1,260	5,440	
	一般財源		1	1	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 令和3年7月7日未明からの大雨により、東郷財産区所有の山林（別所833-1）において土砂崩れが発生し隣接する私有地内に土砂等が流出したため、土砂災害復旧工事費用を計上するものである。
【補正の必要性】
 隣接する私有地への土砂流出防止や公有林野の保全を図るため、速やかな復旧が必要である。
【補正の内容】
 土砂災害復旧工事費用 4,180千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況
 東郷財産区有地

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 土砂災害復旧工事を行う。
【事業の効果】
 隣地所有者等の安全性の確保及び公有林野の保全。

6. 財源の説明
【諸収入】 財産区有地災害復旧費負担金 4,180千円
 (東郷財産区特別会計による負担)

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	4,180	4,180			
15 原材料費			合計	4,180	4,180

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302691	財産区有地災害復旧費負担金	4,180

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

11款 03項 01目 001900000事業 財産区有地災害復旧事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
 現年 5号補正

(単位：千円)

款	11	災害復旧費	項	03	その他公共施設等災害復旧費	目	02	文教施設災害復旧費
事業	大	0007	文化振興施設災害復旧事業 (簡略番号：036521)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 9. 24～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	災一そ一その他				

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課(生涯)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	15,246		15,246		15,246
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	4,664		4,664	
	地方債	10,500		10,500	
	その他				
	一般財源	82		82	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
【事業の概要】 7月豪雨により被害を受けた羽衣石城登山道の修復工事を行う。 羽衣石城登山道 東ルート 登山道L=400mを修復 【補正の必要性】 利用者の安心安全なルートを確保し、良好な文化振興施設を提供するため。 【補正の内容】 測量設計委託費の増額補正 3,707千円 工事請負費の増額補正 11,539千円	
2. 根拠法令	
文化財保護法、湯梨浜町文化財保護条例	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
【第4次総合計画】文化、伝統、豊かな自然の継承と再発見(文化財の活用と普及啓発)	
5. 本年度の計画効果	
羽衣石城を中心とし周辺の付城群の国史跡指定を目指しており、町内外の関心も高まりつつある。また最近では、公民館事業や学校教育で羽衣石城を訪ね歴史を学ぶ取り組みも増えており、登山道の復旧工事により登山者の安心安全に利用できる環境が整う。	
6. 財源の説明	
【県補助金】 4,664千円	
【地方債】 10,500千円(単独災害復旧事業(公共土木施設等))	
【一般財源】 82千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	3,707	3,707	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	11,539	11,539			
15 原材料費			合計	15,246	15,246

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020803420	鳥取県立自然公園施設整備事業	4,664
地方債	21010903002	文化振興施設災害復旧債	10,500

【補助金】					
補助金等の名称	鳥取県立自然公園施設整備事業補助金				
補助基本額	9,328	補助率	50.0%	補助金額	4,664

【実施計画】					
実施計画	部			実施計画	
	章			計上額	
	節				
	細節				

11款 03項 02目 000700000事業 文化振興施設災害復旧事業